



「おひさまきらきら えがおいっぱいのおんざんようちえん」

## 南山幼稚園だより

12月号

平成27年11月28日

港区立南山幼稚園

### 健やかで豊かな心を育む

赤や黄色に染まった落ち葉が風に舞い、一段と寒くなってきました。子供たちと高校生、小学生との温かなふれあいを紹介します。

5歳児は、六本木高校の高校生と南山小学校の2年生と一緒にさつまいも掘りをしました。高校生がスコップで畑の土を柔らかく掘り起こしてくれると、2年生と競争でさつまいもを見つけていました。大きなさつまいもを掘り当てると、そのさつまいもを高校生に誇らしそうに見せていました。そして、高校生が「やったあ。よかったね。」と温かな眼差しで5歳児に伝えてくれました。5歳児は一緒に喜んでもらったことが嬉しくて、また夢中になって掘り始めました。

4歳児は、5年生の図工の授業で交流をしました。5年生の間に4歳児が座り、活動を始めました。初めに、粘土でだんごをたくさん作りました。4歳児も5年生も、手のひらを合わせてくると回しながらだんごを作っていました。4歳児にとっては、だんご作りそのことが楽しいことなのですが、両隣で一緒に同じようにだんごを作っている5年生がいることに心弾ませ、みんなが笑顔でした。5年生も、隣に小さな子供がいると自然と優しい表情になり、4歳児に微笑んで話しかけていました。

だんごが出来上がると、図工の先生から「だんごを並べたり積み重ねたりしながら、おもしろいものを作ろう」と課題が出ました。4歳児は、初めのだんごの形にとらわれなくて、思い思いのものを作っていました。5年生に作っているものを説明しながらぐいぐい作っていました。4歳児の発想が豊かなことに感心した5年生は、4歳児の楽しい気持ちを受け止めて、その説明の一つ一つに伝えてくれました。4歳児と5年生が、互いに目を合わせながら、楽しそうに会話をする姿をほほえましく思いました。

さて、作品展の会場でも心温まるふれあいがたくさん見られました。

保護者の皆様には、子供たちと一緒に作品展を観ていただきました。おうちの人に自分の思いを受け止めて褒めていただいた子供たちは、さぞかし満足したことでしょう。会場のあちらこちらで、親子のほほえましい姿を見ることができました。

5歳児が、友達と力を合わせて完成させた宇宙ランドで、3歳児や4歳児に遊び方を教える姿もほほえましく思いました。

幼稚園では、友達や先生、そして保護者の皆様や地域の方々とのふれあいを通して、心から「楽しいな」「おもしろいな」「うれしいな」などと思える活動にたくさん取り組んでいます。子供たちの健やかで豊かな心を育んでいきたいと考えます。

園長 和田 京子



## 12月のねらい



### ◎3歳児 りんご組

- 自分から身体を十分に動かして遊ぶことを楽しむ。

鬼遊びをしたり、手足をたくさん動かして踊ったりして、寒さに負けないよう、身体をたくさん動かして遊びます。その中で、友達と関わり、一緒に過ごす楽しさを感じられるようにしていきます。

- 友達と一緒に歌ったり、手遊びをしたりすることを楽しむ。

身近な材料で音の鳴る遊具を作って鳴らしたり、友達と一緒に歌や手遊びを楽しんだりします。そして、音楽会に参加して、歌を披露したり、他学年の歌や演奏を聞いたりして楽しみます。

- 季節の行事に参加して、自分なりに楽しむ。

餅つきやお楽しみ会への参加、コマ回しで遊ぶなど、年末の行事や遊びを知り、親しみます。2学期の最後には、4、5歳児と共に集会に参加し、楽しみます。

### ◎4歳児 ばら組

- 戸外で十分に身体を動かして遊び、手洗い、うがいを行うことで元気よく過ごす。

必要に応じて、上着の着脱を自分で行えるようにするとともに、戸外で十分に身体を動かして遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきます。また、寒さに負けない体を作るために、手洗い、うがいをきちんと行うことを習慣とし、丈夫な身体を作っていきます。

- 学級の友達と声を合わせて歌ったり、歌に合わせて楽器を打ったりすることを楽しむ。

学級で歌うときや、歌に合わせて楽器を打つことを経験し、声や音が合わさる心地良さを味わえるようにしていきます。

- 餅つきやお楽しみ会など、年の瀬の行事に参加して楽しむ。

保護者の方々や小学生、地域の未就園児と共に参加する餅つきでは、餅ができる過程を知り、自分でつく体験をします。また、2学期の最後に園全体で、踊りやゲームを楽しみます。

### ◎5歳児 さくら組

- 自分なりに目的を向かって挑戦し、繰り返し取り組もうとする。

独楽回しや縄跳びなどでやってみようと思う意欲を引き出し、取り組めるように援助していきます。そして、コツをつかみ、徐々にできるようになる過程を喜び、自分の力を出していくことのよさを経験できるようにしていきます。

- 遊びや課題活動の中で、友達と目的に向かって思いや考えを出し合い、受け入れながら進めていくことを楽しむ。

遊びやグループでの活動、課題活動の中で、目的が分かり、達成するためにそれぞれの思いや考えを出し合えるようにします。音楽会の取り組みでは、いろいろな楽器で合奏を作り上げていくことを楽しんだり、学級のみinnで声をそろえる心地よさを感じたりします。披露することで達成感や満足感が得られるようにしていきます。

- 年末の行事や活動を通して、新しい年を迎えることに期待をもつ。

身近な社会の様子や園での生活（餅つき、お楽しみ会、大掃除など）を通して、新しい年を迎えることが分かり、みんなで楽しみながら準備をしていきます。

南山幼稚園と南山小学校 連携の生活のめあて

「遊んだあとは、手洗い、うがいをしっかりしよう」

